坂の上の雲のまちをもっと体験！

「ぐるっと城下コース」+「ゆ～湯～道後コース」の後は、その他の地域を巡ってみよう！

坂の上の　雲マップ
のんびり松山一日コース

●小説ゆかりの地（小説に登場する内容）
●小説関連地
●その他の地域資源
寄り道チェックポイント

のんびり松山一日コースの流れ

Aぐるっと城下コース ⇔ Bゆ～湯～道後コース（慈々）　市内電車で6分 上一万で乗り換え

ゴール　松山市駅 ⇔ 道後公園　市内電車で19分

徒歩で25分　赤十字病院前　徒歩10分

19 子規の句碑 ← 徒歩12分 ← 庚申庵 ← 徒歩2分 ← 大林寺 ← 徒歩5分 ← 古町 ← 市内電車で6分 ← 木屋町 ← 徒歩15分 ← 18 ロシア兵墓地 ← 徒歩20分 ← 一草庵

スタート

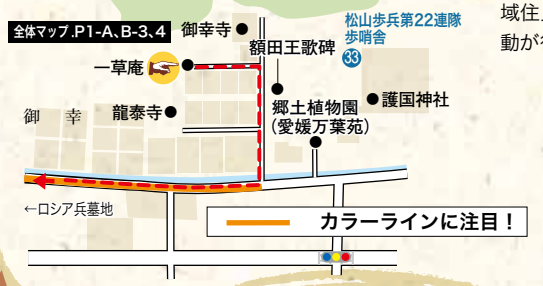
市内電車「赤十字病院前」から徒歩25分

Check 一草庵

放浪の俳人・種田山頭火が最晩年に暮らした草庵。

☎089-948-6891（市文化財課）

年末年始を除く土日・祝日に一般開放 9:00～17:00（季節により変動）※外観の見学は自由



18 ロシア兵墓地

日露戦争時、日本で初めて松山にロシア兵捕虜収容所がつくられた。多いときは4,000人を超える捕虜を収容したが、彼らは比較的自由な生活が許され、市民との交流も多かった。異国の地で生涯を終えたロシア兵捕虜たちを埋葬した墓地は、昭和35（1960）年に今の場所に移された。現在は地域住民や中学生による清掃活動が行われている。

道後公園の自転車競争・ロシア兵

Check 寺まち界隈と小泉八雲ゆかりの桜

ロシア兵捕虜は、周辺の寺にも分散して収容された。また、天徳寺の境内および桜ヶ丘団地には、旧正月16日頃に開花し、小泉八雲が「孝子桜」として世界に紹介した「十六日桜」がある。

桜ヶ丘団地

一草庵から18まで徒歩20分 → 18から市内電車「木屋町」まで徒歩15分 → 市内電車「木屋町」から「古町」まで電車6分 →

JR松山駅の子規の句碑でゴール！
物語を感じる松山散策いかがでしたか？
※松山市駅に戻られる方は、市内電車で8分

のんびり松山一日コースゴール！

庚申庵から19まで徒歩12分 ↑ 42から庚申庵まで徒歩2分 ↑ 市内電車「古町」から42まで徒歩5分

19 子規の句碑

明治28（1895）年に子規が故郷松山のことを詠んだ句として知られている。

Check 庚申庵

小林一茶とも親交のあった俳人、栗田樗堂（ちょどう）の草庵。

10:00～18:00（季節により変動）

☎089-915-2204

休 水曜日（祝日の場合はその翌平日）12/28～1/4

Check 42 大林寺

寺の梵鐘（ぼんしょう）は、県の文化財。日露戦争当時、ロシア兵捕虜の収容所としても使われた。

のんびり松山一日コース